



がんば

育友会ホームページ <http://shima3sho.com>

検索は!

島三小

検索

《第191号》

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集
広報部
印刷
松尾印刷所



卒業に寄せて...

島原市立第三小学校

校長 入江 靖 宏

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございませう。

みなさんは、この六年間にたくさんの方の経験をしてきましたね。最後までやり遂げてうれしかったこと、失敗してくやしかったことなど数え切れないほどあったことではないでしょうか。それでいいのです。肝心なのは、何とか取り組もうとする「やる気」です。「心に励む」「本気」です。そして、最後までやり抜く「根気」です。最後の一年間は、学校全体のために様々なことに挑戦しかかわってきました。このことは、みなさんの大きな財産となることでしょう。本当にご苦労様でした。そして、ありがとうございます。

みなさんは、これから中学校へ進みます。どうぞ、第三小学校の仲間をいつまでも大切にしていってください。この仲間は、何かのとき、きっとみなさんの力になってくれます。

負けるな白山っ子!

くじけるな白山っ子!

羽ばたけ白山っ子!

みなさんの活躍を期待すると共に、いつまでもいつまでも応援しています。

さて、保護者のみな様、お子様のご卒業おめでとうございませう。四月からの中学校生活は、多感な時期を迎えると共に、卒業のことや友達関係のことなど、心配のことと思いますが、今後とも温かく見守ってあげてくださいませうお願いいたします。長い間、ありがとうございます。

の夢

元気に頑張ります!

担任
横田秀富先生

6年1組



とってもかわいい1年生でした!

平成20年4月入学

バレーボール選手 林田風花	医者 高田綾太郎	料理人 湯川玲羅	薬剤師 森永綾大	美容師 稲田愛海	社長 木下拓人
サッカー選手 北島悠生	水族館の飼育員 酒井美菜	事務員 後市マコト	養護教諭 伊藤千尋	サッカー選手 本田颯	板金屋 田嶋大遠
パティエシエ 林田望来	サッカー選手 橋田大士	歯科衛生士 藤原愛花	教師 永吉涼夏	宇宙飛行士 隈部弘也	野球選手 金崎史記
女子ソフトボール選手 藤瀬さくら	美容師 古賀晃翔	助産師 尾崎亜弥	サッカー選手 金澤飛驒馬	薬剤師 本多未来	設計士 柴田龍平

担任
山本信子先生

6年3組

保育士 土手野優	ソフトボール選手 中野梨々香	テニス選手 福田伊織	パティエシエ 本多賢往	ケンタッキの店長 本南利裕	バスケットボール選手 本田直也	ソフトボール選手 前田和樹	武術選手 松下翔平	管制官 吉田ことり	プロ野球選手 工田英人	サッカー選手 カ田玲奈	マンガ家 山崎瑠偉
-------------	-------------------	---------------	----------------	------------------	--------------------	------------------	--------------	--------------	----------------	----------------	--------------

6年2組 担任 佐仲健太先生

将来

中学生になっても

警察官 有川さくら	サッカー選手 梅田耀	テニス選手 北田翔大	トリマー 島田真実	プロのサッカー選手 野口知希	小学校の先生 前田遙花
美容師 入江蒼菜	整備士 若原	看護師 小柳星奈	クリーニング屋 菊尾海	スタイリスト 濱崎染々	助産師 山田恵理香
女子のソフトボール選手 柴梨良	考古学者 加藤楓	サッカー選手 佐藤大誠	看護師 菅奈津心	ピアニスト 藤本来夢	美容師 吉井登莉
マラソンランナー 上田神輝	プロ野球選手 北浦成	助産師 島なつみ	薬剤師 寺中悠	プロ野球選手 前田斗	学校の先生 山崎日夏子



横田秀富先生

かならず幸せになること、そして身のまわりの人たちを幸せにする人になってください。

佐仲健太先生

「がんばるのは当たり前」 人のため、自分のために働ける人になれ！！

山本信子先生

これからも人を思いやる心、感謝の気持ちを忘れず、自分の夢へと一步一步あゆんでいってください。

声優 荒木歩美	ソフトボール選手 岩本梨星	理容師 上田新之助	ギタリスト 上田純一郎	金色麿太郎	プロ野球選手(巨人) 楳畑祥太	警察官 喜多涼真	建築士 中崎歩	俳優 島田真奈	バレーボール選手 下田かえり	スポーツトレーナー 高田愛佳	声優 高田愛佳
------------	------------------	--------------	----------------	-------	--------------------	-------------	------------	------------	-------------------	-------------------	------------

市P連研究発表

1/25

有友会副会長 酒井 俊治

市P連研修会の分科会（組織・運営）で、研究テーマ「特色あるPTCA活動を目標して」を発表しました。

発表に臨むにあたって、まず、発表者 上田義定会長、司会者 井上忠勝副会長という最強タッグで参戦することが決定しました。「さて、どんな面白い話が聴けるか。」私は、当事者でありながらも期待感を心を躍らせていました。

準備では、上田会長が資料収集、原案作成したものを本部役員みんなで仕上げていきます。そして数回の寄りで準備が整い、本番に臨みます。

発表はというと、紙面の都合で割愛させていただきますが、白山地区の紹介や学校の歴史、三小育友会組織、運営のありのままを上田会長が軽妙な語り口で説明され、参加者の皆さんの笑いを誘いなが



らのひとときでした。協議では、様々な質疑等がありました。中には三小育友会の役員選考のスムーズさを教示してほしい旨の発言もありました。また、指導助言においても、ほぼ肯定的な指摘に終始され、評価が高かったものと自負しているところです。

成功裡に終了した分科会発表でしたが、この評価に甘えず、今以上に明るく楽しい、会員の皆さんが積極的に参加できるように三小育友会活動でありたいと思います。

白山地区「節分祭」

2/3

白山地区町内会連絡協議会では、地区住民の親睦融和を図る目的で、四年前から白山地区「節分祭」が行われています。今年は正地稲荷神社境内で行われ、約三百人の住民が集まり、



民が集まり、午年生まれの五年生が豆まきをして祭りを盛りあげました。

五年一組 酒井 萌瑛

私は、節分祭の日はバレーの練習があったけれど、作蔵先生に「行ってこい」と言われたのでバレー部のみで行きました。節分祭では、今年の干支の午年生まれの者が豆をまくことになっていて、私は午年生まれなので豆をまきました。豆をまく時、みんなに

とりやすくなげたり、遠くになげたりしました。人の頭にもあたりました。でも、楽しくまくことができました。次は、拾いに行きたいです。

二分の一人式

2/4

四年一組代議員 徳永美智子

二月四日に行われた「二分の一人式」に参加しました。緊張気味に前へ進み、堂々と夢を発表し、丁寧に証書を受け取る子どもたちの姿がとても立派に見えました。我が子に目を移したとき、今ここに元気でいてくれる、ただそれだけで胸いっぱいになった二分の一人式でした。

娘に手紙を書くにあたって、この先、思春期を迎え、少しずつ親から離れていくであろう十年がとても大事に思えました。子どもたちを取り巻く環境も私の時とは大きく違う中を生きていく娘を、親として守ってやりたい、困難にぶ



つかった時、常にあなたの味方であること、ずっと娘の幸せを願いつづけていたことを娘にわかってほしくてしたためました。



校長先生は、「この式は節目である」とおっしゃっていました。手紙を通していろんな思いを引き出してほしい、親の私にとっても大きな節目になったように思います。親子共々、貴重な節目となったことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

卒業にあたって

六年一組代議員 本多 由美

桜の花が咲き誇る四月、皆さんに祝福されて娘が入学した時の事が、昨日の事のように思い出されます。小さい体で大きなランドセルを背負って登校していた娘も、今では心も体も大きく成長しました。

学校という集団生活の中で、自分の仕事への責任感や協力し合う事の大切さを学び、たくさんのお出や友達という宝物を得ることが出来ました。先生方のご指導の賜物です。本当にありがとうございました。

私も育友会活動を通して、多くの方々と知り合い充実した日々を過ごせたことをうれしく思います。親子共々大変お世話になりました。三小と育友会が益々発展しますよう、心からお祈りいたします。

育友会活動のお礼

有友会会長 上田 義定

みなさまの平成二十五年度はかがだったでしょうか。本年度も運動会、親睦ミニバレーボール大会、通学合宿、相撲・腕相撲大会、ドッジボール大会、子ども精霊船、鬼火、白山公民館まつり、各種社会体育の試合・大会、などなど、学校行事や育友会行事そして地域の行事とたくさん行事がありました。その時その時を三小育友会みんなで精一杯取り組んではいたものの、振りかえるとすごいボリュームで「よくこなせたなあ」と思います。本当に関係各位のご協力のおかげです。育友会を代表して御礼申し上げます。大変ありがとうございました。そして常任委員や学級・町内代議員を務めていただいたみなさま一年間大変ご苦勞様でした。この場をおかりして心から感謝申し上げます。六年生は卒業の迫った今日をどんな気持ちで迎えているでしょうか。先生方、地域の方々、育友会でつくったこの環境が白山っ子たちに「楽しい六年間だった」と思ってもらえていることを切に願っています。

もうすぐ四月、六年生とはお別れですが、新一年生とその保護者さんとの出会いという楽しみも待っています。新年度も三小育友会を楽しみながらがんばってまいります。これからも、どうか関係みなさまのご協力・ご指導を三小育友会に賜りますようお願い申し上げます。